

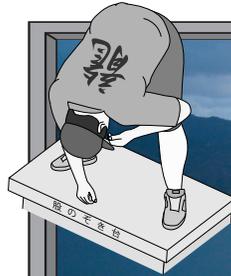
京都

大
うろつきまわりんぐ

天橋立

後ろを振り返ると、眼前に海の中を向こう岸まで貫く一本の“道”が姿を現す。その“道”の名は日本三景が1つ天橋立。長い年月をかけて海流により砂が堆積することで生まれた砂州と呼ばれる地形である。

今回の京都うろつきまわりんぐでは少し遠出を試みよう。日本海に面する京都府宮津市、静かなこの街に位置する名所を求めて昔から多くの旅人が訪れる。山頂の展望公園には天橋立名物「股のぞき」をするためだけに設置された「股のぞき台」なるものがある。羞恥心を捨ていざ台に上り股の下から眺めると、「飛龍観」と呼ばれる風景が現れる。天



に舞い上がる龍に見えることから名付けられた風景だ。貴方も羞恥心を捨て本誌を逆さまにして眺めると、昇天する龍の姿が見えるかも知れない。

山を下り天橋立の松林を歩くと海からの潮風が心地よい。約3.6kmも続く長い砂浜は夏になると海水浴客であふれるという。冬になれば雪に覆われ、四季折々の姿を楽しむことができる。

日本人なら誰もが知る天橋立。江戸時代には雪舟も訪れ、彼の描いた天橋立図は京都国立博物館に収められている。京

都市内からならば日帰りも可能だ。一生に一度で良いのでぜひとも訪れてほしい。

～アクセス～

○車の場合

京都市内より国道9号線で京都縦貫道沓掛IC→丹波IC、国道27号線を経て京都縦貫道綾部安国寺IC→宮津天橋立ICまでの合計約2時間。

○電車の場合

特急電車にて約2時間。
詳しくはJRおでかけネット参照
<http://www.jr-odekake.net/>



らいふすてーじ新聞 第3号

調査を行なった場所は、北白川にある編集部員宅。3月1日〜7日まで5つの新聞を試読しました。結果は下記の表。地方新聞である京都新聞の枚数が群を抜いています。逆に、日本経済新聞にはほとんどチラシが入っていませんでした。全国紙間でも差があるようです。朝日新聞に全国紙としては最も多くチラシが入っていました。毎日新聞にはあまりチラシは入っていません。ただ、毎日新聞に関しては、スパーのチラシが京都



	スーパーマーケット	家電量販店	ホームセンター	求人	新聞社発行物	薬局	その他	合計
京都新聞	12	1	3	4	3	3	84	110
朝日新聞	8	2	3	5	5	2	68	93
日経新聞	0	0	0	0	2	0	7	9
読売新聞	7	2	3	2	3	2	62	81
毎日新聞	12	2	3	1	4	2	38	62

新聞と並んでトップという結果になりました。新聞を取ろうと思っただけで、たくさんチラシがほしいという方は参考にしてみてください。また、全国的に地方新聞には多くのチラシが入っているようです。なお、新聞の料金ですが、一部の新聞は学生料金として一般よりも安い値段で提供してくれるようです。詳しくは各販売店までお問い合わせください。※「その他」には不動産、自動車、通販などが含まれます。

新聞の選び方

チラシ編

安く買い物をする時に参考になるのが新聞に入っているチラシ。各新聞によってチラシの枚数や種類が違うのは知っていましたか？今回はトリビア的に各新聞に入っているチラシの枚数を数えてみました。新聞選びの参考になるかも！

はみだしすてーじ

うちのパソコンは理系仕様になりつつあるが、さすがに「回腸下部」の変換は「会長株」に甘んじた。
⇒調査の結果、IMEでもATOKでも「会長株」と変換されることが判明致しました。
(薬・3 びか) (てか、「回腸下部」ってどこ？；編)